

News letter

Pickup! アンケート設問を改善!

これまで、学修に関するアンケートでは、予習と復習を別の設問で確認していました。部会にて、「課題は復習に含めて良いの?」、「予習と復習って切り分けが難しい!」、「そもそも予習の定義・範囲はどこまで?」といった声が上がりました。

そこで、2026年度の学修に関するアンケートでは、予習と復習を合わせて「授業時間以外の学修時間」を確認する設問に変更することとなりました!

また、授業外の学修の具体的な例を示すこととしました。授業の課題や、関連する書籍やニュースの確認など多岐にわたります。

この設問の変更により、学生の皆さんが取り組んでいる授業時間以外の学修時間を確実に把握することができます!
引き続き、学修に大いに取り組んでいきましょう!



部会の主な協議事項

授業評価について

学修に関するアンケートの活用

アンケート結果を踏まえながら、設問の見直しや、カリキュラム、大学の学修環境などの改善について、ディスカッションをします。

学修成果について

学修成果とは何か?身に付いているか?

授業など、大学での学びを通じて、身に付けるべき資質・能力(学修成果)は身に付いているか?、学修成果とは何か?ディスカッションをします。

カリキュラムについて

カリキュラムは機能しているか?

目指したい姿、養成したい人物像の育成のために必要な科目が開講されているか?順序立てて学べているか?ディスカッションをします。

部会の開催概要

構成員について

全7学部から、教員及び学生を1名ずつ、学部から代表として選出します。また、教学に関する事務局から職員2名も参加します。教務部長を部会長とし、全17名で構成しています。

開催頻度について

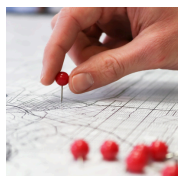
年に2回、前後期に開催します。

Challenge! 自主的な学修とは?!

後期の部会では、「自主的・自律的な学修とは何か?どうやったら自主的に学ぶか?」というテーマでディスカッションを実施しました。

学びのつながりと自分への置き換え

「1つの授業だけではなく、授業と授業、学びのつながりを意識して学修してみる」、「授業の内容を自分の日常生活、身近な例に置き換えて考えて、深掘りしてみる」といったことが共有されました。



一人ひとりの小さな努力が、より深い学びにつながっていくことでしょう。これからも自主的な学修に積極的に取り組んでいきましょう!

学生さんの声を大募集! アンケートにご協力ください

より良い学修環境を目指し、学生の皆さんのご意見をお聞かせください。前期と後期に実施している「学修に関するアンケート」では、学びの状況や教育改善に関するご意見を募集しています。皆さんの声が大学の成長につながりますので、ぜひ積極的にご回答ください。アンケートはオンラインで簡単に回答できます。

[教学IR\(学修に関するアンケート結果はこちらから!\)](#)

[過去のNews letterはこちらから!](#)